


# 「関東食育連携プラットフォーム～この指とまれ！～」エントリーシート(関東農政局)

## ■ 活動紹介

団体名等	キューピー株式会社		
事業内容	食品の製造販売 (「マヨネーズソース」その他ソース類や加工食品の製造販売、医薬原料、医薬品、医薬部外品、化粧品、その他化学製品の製造販売、飼料、肥料の製造販売、製造用機器の製造販売などのエンジニアリング業務、農畜産業の経営など)		
所在地	〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-4-13	ホームページ等	<a href="https://www.kewpie.co.jp/">https://www.kewpie.co.jp/</a>
電話番号	03-3486-3051	F A X	03-3486-6150
担当者	広報・CSR本部 森 佳光	E - m a i l	<a href="mailto:yoshimitsu_mori@kewpie.co.jp">yoshimitsu_mori@kewpie.co.jp</a>
食育活動 (連携事例を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マヨネーズ教室； 食の楽しさと大切さを伝える食育活動、2002年から開催。従業員が各地の小学校に赴き、児童と一緒にマヨネーズを手作りする出前授業。JA福島と連携し特産の「きゅうり」を小学校で育て、収穫してマヨネーズ教室で使用。</li> <li>・オープンキッチン(工場見学)； 「工場は家庭の台所の延長」と考えて工場見学を「オープンキッチン」と呼称。どのように生産されているのかをお客様の目で見頂くことが、商品をご理解頂き安心をお届けする最良の機会と考える。1961年に活動を開始し、現在では野菜摂取の大切さもお伝えしている。</li> <li>・食をテーマにした講演会； 食生活と健康についての正しい情報の提供を目的として、1984年から開始。高齢化が進み、単身世帯が増加する現代社会において、留意すべき事柄を分かりやすく説明する講演会で2018年度は190回開催。</li> <li>・マレーシアでの取り組み； 野菜摂取による肥満児童の低減を目的としたサンドイッチ教室の開催。子どもたちの健康増進を目的とし「Earth Kids Times」地元新聞(季刊)への記事掲載</li> </ul>		
			
活動の効果	マヨネーズ教室； 保護者へのアンケート調査などから「野菜の好き嫌いが改善」「野菜をたべる量が増加」「家庭内での食に関する会話が増加」「家事の手伝い頻度が増加」が報告されている(定量値は割愛)。		
継続への課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従業員の参画意識が高まる中で、社外での食育活動現場への参画に限界がある</li> <li>・一方で従業員の食育活動への参画意識の格差が広がっている(懸念)</li> </ul>		

## ■ 連携を希望する取組について

連携を希望する業種等	食に関わるバリューチェーン全般、特に農業生産者および流通業界、NPOなど
取組内容	<p>農業生産者；</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栽培や収穫などの農業体験や農業生産者の方々との交流</li> <li>・食品残渣を利用した資源循環の農畜産現場の視察や体験</li> </ul> <p>流通業界；</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・流通業界の方々と連携し食のバリューチェーンの課題や解決に向けた取り組みの協働</li> <li>・流通業界と連携して一般消費者向け食育活動の実施、交流</li> </ul>